

作成日 2023年6月8日

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品の名 称 : Fコート・3D ラベンダーグレー・シルバーグレー・ダルホワイト  
会 社 名 : 秩父コンクリート工業株式会社  
住 所 : 東京都台東区上野 7-7-6  
担 当 部 門 : 営業本部  
電 話 : 03-3844-5062  
F A X : 03-3844-5087  
緊急連絡先 : 品質保証部 048-521-2790  
推 奨 用 途 : 建築用塗料として使用  
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する。

## 2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	区分 2
発がん性	区分 1 A
生殖毒性	区分 1 B
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1 (呼吸器、免疫系、腎臓)
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 3

\* 上記記載がない危険有害性は、分類できないか区分に該当しない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語



危険

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
遺伝性疾患のおそれの疑い  
発がんのおそれ  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
呼吸器への刺激のおそれ、又は眠気やめまいのおそれ  
長期にわたる、又は反復ばく露により臓器 (呼吸器、免疫系、腎臓) の障害  
水生生物に有害  
長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。  
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

- 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- 取扱い後は手や顔をよく洗うこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 《応急措置》 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
- 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診察／手当てを受けること。
- 特別な処置が必要である。
- 汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 気分が悪い時は、医師の診察／手当てを受けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 《保 管》 施錠して保管すること。
- 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- 凍結や高温を避け、5℃～40℃の屋内で保管すること。
- 《廃 棄》 内容物／容器を、国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。
- 残液や洗浄水は絶対に河川に流さないこと。
- 残滓は、産業廃棄物として適切に処理すること。

GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性  
 ・ 防塵マスク（性能区分：RL2・DL2・RL3・DL3）を着用すること。  
 重要な徴候及び想定される非常事態の概要  
 ・ 情報なし

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
 化学名又は一般名 : 樹脂・陶磁器質骨材粒・大理石粒・着色珪砂・水  
 化学式 : フタル酸ジ-*n*-ブチル : C<sub>16</sub>H<sub>22</sub>O<sub>2</sub>  
 結晶質シリカ : SiO<sub>2</sub>  
 炭酸カルシウム : CaCO<sub>3</sub>

成分及び濃度又は濃度範囲

化学名又は一般名	含有量 (%)	官報公示整理番号		CAS No.
		化審法	安衛法	
シリコン変性アクリル樹脂エマルジョン	20～30	非公開	—	非公開
フタル酸ジ- <i>n</i> -ブチル	0.1～1.0	3-1301	1-354	84-74-2
結晶質シリカ	10～25	2-230	—	14808-60-7
炭酸カルシウム	45～60	1-122	—	471-34-1

法規制対象成分

成 分	安衛法	PRTR 法
結晶質シリカ	表示/通知対象物(第 9-165-2)	指定化学物質に該当しない
フタル酸ジ- <i>n</i> -ブチル	表示/通知対象物(第 9-479)	第 1 種指定化学物質 管理番号 354

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

- ・蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・症状が改善しない場合は、医師に連絡すること。

##### 皮膚に付着した場合

- ・汚染された衣類を取り除くこと。
- ・直ちに付着物を布等で素早く拭きとる。
- ・多量の水及び石鹼又は皮膚用洗剤を使用して十分に洗い落とす。
- ・溶剤、シンナーを使用しないこと。
- ・外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診察を受けること。

##### 眼に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。
- ・コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
- ・まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- ・出来るだけ早く医師の診察を受けること。

##### 飲み込んだ場合

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診察を受けること。
- ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
- ・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

##### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

- ・情報なし

##### 応急措置をする者の保護に必要な注意事項

- ・適切な保護具（保護眼鏡、防塵マスク、手袋等）を着用する。換気を行う。
- ・換気を行うこと。

##### 医師に対する特別な注意事項

- ・情報なし

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 全ての消火剤
使ってはならない消火剤	: 情報なし
火災時の特有の危険有害性	: この物自体は不燃性で火災の危険性はなし。 但し、水が蒸発した残分は可燃性である。
特有の消火方法	: 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	: 適切な保護具を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

- ・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用すること。
- ・周辺を立ち入り禁止にし、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止すること。
- ・屋内では換気をしっかり行う。屋外の場合には、できるだけ風上から作業を行う。

##### 環境に対する注意事項

- ・河川への流出等により、環境への影響を起ささないように注意すること。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- ・スコップ、ウエス等で回収すること。大量の流出には盛土などで流出を防ぐこと。水での洗浄なども、河川等への流出、環境汚染を引き起こすおそれもあり注意すること。
- ・付着物、廃棄物等は関係法規に基づいて処置すること。

- ・漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移すこと。
- 二次災害の防止策
- ・情報なし

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

- ・情報なし

#### 安全取扱注意事項

- ・換気のよい場所で取り扱う。容器はその都度密栓する。

#### 接触回避

- ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
- ・過去に、アレルギー症状を経験している人は取り扱わないこと。

#### 衛生対策

- ・取扱い後は手、顔をよく洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

### 保 管

#### 安全な保管条件

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風のよいところに保管する。

#### 安全な容器梱包材料

- ・情報なし

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度等

成 分 名	管理濃度	ACGHI(TLV)
結晶質シリカ	設定されてない	0.025mg/m <sup>3</sup> (2021) TWA
フタル酸ジ-n-ブチル	設定されてない	5mg/m <sup>3</sup> (2021) TWA

### 設備対策

- ・屋内塗装作業の場合は、自動塗料機等を使用する等、作業者が直接ばく露されない設備にするか、局所排気装置等により作業者がばく露から避けられるような設備にすること。

### 保護具

#### 呼吸器の保護具

- ・防塵マスク（性能区分：RL2・DL2・RL3・DL3）を着用すること。

#### 手の保護具

- ・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用すること。

#### 眼の保護具

- ・取扱いには保護眼鏡を着用すること。

#### 皮膚及び身体の保護具

- ・取扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。また、化学品が浸透しない材質であることが望ましい。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理状態

: 液体

### 色

: 多彩色

### 臭い

: 僅かにアンモニア臭

### 融点/凝固点

: データなし

### 沸点又は初留点及び沸騰範囲

: データなし

可燃性	: なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: データなし
引火点	: なし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 8~9
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水で希釈可能
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び $\gamma$ 又は相対密度	: 1.2~1.6(20°C)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
その他のデータ	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 通常条件では安定である。
危険有害反応可能性	: 特記すべき反応性はない。
避けるべき条件	: 凍結・高温を避ける。
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: この製品自体は燃焼しないが、塗膜が燃えた場合、CO等の有害ガスの発生の恐れがある。

## 11. 有害性情報

急性毒性 : データ不足のため分類できない。

フタル酸ジ-n-ブチル	6,300mg/kg	経口ラット (LD50)	EU-RAR
フタル酸ジ-n-ブチル	>20,000mg/kg	経皮ラット (LD50)	PATY
フタル酸ジ-n-ブチル	≥15.68mg/L	吸入ラット (LC50)	EU-RAR

皮膚腐食性/刺激性 : データ不足のため分類できない。

眼に対する重篤な損傷性 : データ不足のため分類できない。

/眼刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない。

皮膚感作性 : 区分1

生殖細胞変異原性 : 区分2

発がん性 : 区分1A

生殖毒性 : 区分1B

特定標的臓器毒性 : 区分3 (気道刺激性)

(単回ばく露)

特定標的臓器毒性 : 区分1 (呼吸器、免疫系、腎臓)

(反復ばく露)

誤えん有害性 : データ不足のため分類できない。

組成品に関する情報 : 皮膚に付着したままにすると、炎症を起こす場合がある。

製品に関する情報 : 製品として安全性試験を行っていない。

## 12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分3

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分3

## 生態毒性

## 魚類

結晶質シリカ	10,000mg/L(96H)	ゼブラフィッシュ (LL0)	SIDS
フタル酸ジ-n-ブチル	0.35mg/L(96H)	イエローパーチ (LC50)	EU-RAR

## 甲殻類

結晶質シリカ	>10,000mg/L(96H)	オオミジンコ(LL50)	SIDS
--------	------------------	--------------	------

藻類	: データなし
残留性・分解性	: 混合物としてデータなし
生体蓄積性	: 混合物としてデータなし
土壌中の移動性	: 混合物としてデータなし
オゾン層への有害性	: データ不足のため分類できない。

## 他の有害影響

製品 漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。  
特に、製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

- ・廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
- ・廃塗料、廃溶剤、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物業者と委託契約して処理をすること。
- ・容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
- ・排水処理等により発生した廃棄物についても「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。
- ・空容器は内容物を完全に除去してから処分する。
- ・空容器・包装等はリサイクルを推奨する。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規則

国連番号	: 非該当
品名 (国連輸送名)	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: データなし

MARPOL73/78 付属書II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質: 非該当

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

共通 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。容器に漏れが無い事を確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 国内規制

陸上輸送	消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められた運送方法に従うこと。 荷送り人は運送者に運送注意書 (イエローカード等) を交付すること。
海上輸送	船舶安全法、海洋汚染防止法に定めるところに従うこと。
航空輸送	航空法の定めるところに従うこと。

応急処置指針番号 : 非該当

## 15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法、又は、化学物質排出把握管理促進法）

- ・PRTR 法：第 1 種指定化学物質 管理番号：354  
（フタル酸ジ-*n*-ブチル）

労働安全衛生法（安衛法）

- ・第 57 条 施行令 18 条 名称等を表示すべき危険物及び有害物  
（結晶質シリカ、フタル酸ジ-*n*-ブチル）
- ・第 57 条の 2 施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき危険物及び有害物  
（結晶質シリカ、フタル酸ジ-*n*-ブチル）
- ・第 57 条の 3 リスクアセスメントを実施すべき危険有害物  
（結晶質シリカ、フタル酸ジ-*n*-ブチル）
- ・がん原性に係る指针对象物質  
（結晶質シリカ）

毒物及び劇物取締法（毒劇法）： 該当しない

火薬類取締法 : 該当しない

高压ガス保安法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）： 該当しない

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律（海防法、海洋汚染防止法）

海洋汚染防止法 : 該当しない

その他の適用される法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

大気汚染防止法

- ・中環審第 9 次答申（別表 1）の 189 有害大気汚染物質（該当する可能性がある物質）  
（フタル酸ジ-*n*-ブチル）

## 16. その他の情報

主な引用文献

- ・(社)日本塗料工業会編 原材料物質データベース
- ・オーム社:溶剤ポケットブック
- ・危険防災救急便覧
- ・国際化学物質安全カード (ICSC)
- ・(社)日本塗料工業会編 GHS 対応 SDS/ラベル作成ガイドブック [混合物 (塗料用)]
- ・独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) 公表データ
- ・原材料 SDS

### ※注意

安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業所は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずる事が必要である事を理解した上で、活用されるようお願いいたします。

記載した内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改定されることがあります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。本製品を使用するに当たって、提供された情報を適用するかどうかの最終的な決定は使用者の責任で行って下さい。全ての物質は、未知の危険性を呈する可能性があり、ここで示した危険性は起こり得る全ての危険性を網羅したものであるということを保証するものではありません。従って、本データそのものは、安全の保証書ではありません。

以上